

令和6年度（第69期生）卒業研究・卒業設計発表会プログラム

令和7年2月25日（火）

A会場 A104 教場（午前）10:30～11:30（午後）13:15～15:27

【A会場（午前の部）】

セッション A-1 10:30～11:30（60分）

（司会：大谷准教授，進行係：溝口准教授）

発表番号	時間	分	発表者氏名	題目	指導教官
1	1030～	14	田中 蒼大 堀米 健太郎	極超音速流中のゲルトラー渦自然波長に関する数値的研究	井藤 創
2	1044～	10	高山 蒼大	乱流格子による曳航水槽内流速擾乱の生成と評価	溝口 誠
3	1054～	10	フィルジャテ ユロー ラデ イタ プトゥ ラ	急出発する NACA0012 翼の非定常空力特性に迎角が及ぼす影響	溝口 誠
4	1104～	10	平野 泰雅	実現可能な乱れ強さを拡張する新しい動的乱流格子駆動方法の提案	溝口 誠
5	1114～	16	三宅 優翔	小型無人機の係留飛行試験実現と姿勢の推定	溝口 誠
6			菅原 遼	係留飛行試験による小型無人機空力特性の測定	溝口 誠

【A会場（午後の部）】

セッション A-2 13:15～14:11（56分）

（司会：溝口准教授，進行係：田口准教授）

発表番号	時間	分	発表者氏名	題目	指導教官
7	1315～	16	上村 悠真	固体ロケットモータの温度分布計測 –不足膨張排気流–	中山 宜典
8			河野 響生	固体ロケットモータの温度分布計測 –過膨張排気流–	中山 宜典
9	1331～	10	小田 昌敬	大型真空槽内における電気推進機推進剤流れ解析	中山 宜典
10	1341～	10	久木山 響	電離真空計を用いた電気推進機推進剤の壁面反射現象評価	中山 宜典
11	1351～	10	飯田 匠	光学計測用可視化円筒型ホールスラストの試作動	中山 宜典
12	1401～	10	大高 真実	金星大気吸込式電気推進機搭載探査機の周回高度および軌道投入	中山 宜典

セッション A-3 14:35～15:27 (52分)

(司会：田口准教授, 進行係：大谷准教授)

発表 番号	時間	分	発表者氏名	題目	指導教官
13	1435~	14	林 亮伍 富山 一輝	円錐衝撃波計算の精度検討	小幡 茂男
14	1449~	10	伊藤 ちひろ	小流量斜め噴射がつくる衝撃波の形状解析	小幡 茂男
15	1459~	14	坂上 巧真 谷口 陽亮	収縮比に基づく極超音速空気取入口の始動性評価	小幡 茂男
16	1513~	14	阪野 心太郎 柴田 駿	電動ファンエンジンの静止推力に関する研究	大谷 浄

B会場 A106 教場 (午前) 10:30~11:30 (午後) 13:10~15:30

【B会場 (午前の部)】

セッション B-1 10:30~11:30 (60分)

(司会：有田講師，進行係：高野准教授)

発表 番号	時間	分	発表者氏名	題目	指導教官
17	1030~	10	中村 光騎	輸送機の構想設計	樫谷 賢士
18	1040~	10	ジョシュア ウィリー ヒ メナ ラモス	異なる後部形状を持つ軸対象物体の空力特性に関する研究	樫谷 賢士
19	1050~	10	二宮 健	遷音速、高亜音速におけるスタッガー形態のブーゼマン複葉翼機の空力特性	樫谷 賢士
20	1100~	10	定金 朋哉	衝撃風洞における陽極酸化型感圧塗料計測	田口 正人
21	1110~	10	佐藤 優汰郎	光源制御型2色法による感圧塗料法の温度補償手法	田口 正人
22	1120~	10	生田 知毅	超音速 Spike-Cylinder 模型まわりに生じる衝撃波振動現象とその抑制	田口 正人

【B会場 (午後の部)】

セッション B-2 13:10~14:10 (60分)

(司会：松下講師，進行係：有田講師)

発表 番号	時間	分	発表者氏名	題目	指導教官
23	1310~	10	川上 ひかり	ヘリ救助時における回転現象を抑制する手技に関する実験的検証	糸賀 紀晶
24	1320~	10	服部 汐音	渦輪状態からの回復に横移動速度が与える影響	有田 俊作
25	1330~	10	西村 陸	ロータ諸元と胴体投影面積のホバリング性能への影響	有田 俊作
26	1340~	10	中野 玲亜	極超音速滑空体との鉛直面内会合問題に関する研究	高野 博行
27	1350~	10	佐川 楓	ソーラーセールとイオンエンジンの併用外惑星探査機の軌道最適化に関する研究	高野 博行
28	1400~	10	近藤 圭悟	モデル予測制御による視野角制約付き誘導法の発射限界に関する研究	山崎 武志

セッション B-3 14:30~15:31 (61分)

(司会：高野准教授，進行係：松下講師)

発表番号	時間	分	発表者氏名	題目	指導教官
29	1430~	10	青柴 悠真	月の溶岩チューブを調査するローバの概念設計	田中 宏明
30	1440~	10	高橋 憧伍	鳥の翼から着想を得たリンク機構を用いた展開翼の研究	田中 宏明
31	1450~	10	田中 一雅	四角錐鉋撃込みにおける先端角度および衝突位置がデブリ模擬構造への貫入に与える影響評価	田中 宏明
32	1500~	10	酒井 隆行	超小型衛星における軽量熱制御デバイスのための準能動的な可変形状膜の提案	松下 将典 田中 宏明
33	1510~	21	前嶋 悠華	ハンググライダー・パイロットの横臥による慣性モーメントの推定	越智 徳昌
34			目黒 小町		
			近藤 大介	ハンググライダー・パイロットの立位による慣性モーメントの推定	越智 徳昌

15:50 ~ 16:10 学科長総評、学会賞受賞式

人数	時間	発表時間	質疑応答	合計時間
単独発表		7分	3分	10分
共同発表	2名	10分	※	
	3名	15分	※	
	4名	20分	※	

※ 質疑の時間は、テーマ×3分、人数×2分のうち、長い方

例 3人で1テーマを発表：質疑6分（2分×3人）

3人で3テーマを発表：質疑9分（3分×3テーマ）